

**平成28年度**  
**第9回 A G A県民体育大会ゴルフ競技 スクラッチの部 決勝大会**

開催日 平成29年3月3日（金）  
開催コース 愛知カンツリー倶楽部  
〒465-0067 名古屋市長東区猪高町高針山の中20-1 TEL052-701-1161

愛知県ゴルフ連盟

ローカルルール

- アウトオブバウンズ（ゴルフ規則27-1）  
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- ウォーターハザード（ラテラル・ウォーターハザードを含む）（ゴルフ規則26）  
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもちてその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
- 修理地（ゴルフ規則25-1）  
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を定める。ただし、次のものを含む。  
パッティンググリーンの前後のペイントマークを含み、スルーザグリーンの芝草を短く刈った区域にあるヤーデージマーキングペイントが球のライ、意図するスイング区域の障害となる場合、ゴルフ規則25-1bの救済を受けることができる。（スタンスは除く）
- 動かさない障害物（ゴルフ規則24-2）
  - 排水溝
  - 人口の表面を持つ道路に接した排水溝（その道路の一部とみなす）
  - 電磁誘導カート用の2本または3本の人工の表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、プレーヤーはゴルフ規則24-2b（i）の救済を受けなければならない。**このローカルルールの違反の罰は2打。**
  - コース内の防球ネット（金網）が動かさない障害物となる場合、その障害物の上を越えたり、中や下を通さずにニヤレストポイントを決めなければならない。**このローカルルールの違反の罰は2打。**
- コースと不可分の部分  
樹木保護のための巻物施設（巻網など）および添木・支柱はコースと不可分の部分とする。
- 地面にくい込んでいる球の救済（ゴルフ規則25-2）  
スルーザグリーンで、地面に球がくい込んでいるときは、その球は罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた箇所にてできるだけ近い所にドロップすることができる。ドロップの際、球はスルーザグリーンのコース上に直接落ちなければならない。（ゴルフ規則127ページ参照）
- パッティング上で球が偶然に動かされること  
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカはゴルフ規則18-2、18-3、そしてゴルフ規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

競 技 の 条 件

- ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
- 参加資格  
プレーヤーは競技規定に定められた資格要件を満たさなければならない。
- 競技委員会の裁定  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
- 使用クラブの規格  
「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則・付属規則I（B）1a」を適用する。（ゴルフ規則176ページ参照）
- 使用球の規格  
「公認球リストの条件・ゴルフ規則・付属規則I（B）1b」を適用する。（ゴルフ規則177ページ参照）
- プレーの一時中断と再開
  - 通常のプレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、ゴルフ規則6-8b、c、d、に従って処置すること。（ゴルフ規則71ページ参照）
  - 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1ホールのプレー途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則33-7に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。**この条件の違反の罰は競技失格（ゴルフ規則6-8b注）**（ゴルフ規則71ページ参照）

- プレーの再開：場内放送で通報する。または、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。
- 険悪な気象状況による即時中断：場内放送で通報する。
- プレーの再開：場内放送で通報する。

- 練習  
ホールとホール間の練習禁止（ゴルフ規則7注2）「ゴルフ規則・付属規則I（B）5b」（ゴルフ規則181ページ参照）ホールとホール間では、プレーヤーは最後にプレーをしたホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならないし、球を転がすことによって最後にプレーしたホールのパッティンググリーン面をテストしてはならない。**この条件の違反の罰や処置は『ゴルフ規則・付属規則I（B）5b』を適用する。**（ゴルフ規則181ページ参照）
- 移動  
プレーヤーは正規のラウンド中、いかなる移動用の機器にも乗ってはならない。ただし、キャディーはカートを使用することができる。また、ホールとホール間とプレーヤーが前のストロークをしたところから次のストロークをする場合とゴルフ規則11-4、11-5、15-3と20-7cにしたがって誤りを訂正する場合はその処置のために往復の範囲内において乗用カートを使用することができる。**この条件の違反の罰は『ゴルフ規則・付属規則I（B）8』を適用する。**（ゴルフ規則183ページ参照）
- キャディー  
正規のラウンド中、プレーヤーは委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。**この条件の違反の罰は『ゴルフ規則・付属規則I（B）2』を適用する。**（ゴルフ規則179ページ参照）
- スコアカードの提出  
スコアリングエリア方式を採用する。
- タイの決定  
タイの決定は該当する競技規定に定めるか、委員会によってゴルフコースで公表される。
- ゴルフシューズ  
正規のラウンド中、プレーヤーが金属製・セラミックス製、または委員会がそれと同等と認めた鋳を有するゴルフシューズを使用することを禁止する。**この条件の違反の罰は競技失格とする。**
- 競技終了時点  
本選手権競技は、競技委員長が成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
- 競技の成立  
本競技の参加者全員が正規ラウンドを終了できなかった場合、委員会は競技成立について別途定めるものとする。

注 意 事 項

- 競技の条件やローカルルールに追加、変更のあるときは、スターティングホールのティーインググラウンド付近に掲示して告示する。
  - 競技の条件12項で規制されるシューズ以外でもグリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることができる。
  - プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーを不当に遅らせた場合はペナルティを課す。
  - 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
  - 練習は指定練習場にて行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1袋（20球）を限度とする。
  - 使用ティーは、一般男子が青マーク、シニア男子が白マーク、一般女子は赤マーク、シニア女子はゴールドマークとする。
  - A G A県民体育大会ゴルフ競技服装規定を遵守すること。
  - コース内は、携帯電話の持ち込みをしないこと。
  - 倶楽部の規定により入場の際は必ず背広・ブレザーを着用すること。着用なき場合は入場出来ません。
  - 倶楽部の規定によりプレー中は必ずキャップ・バイザーを着用すること。無帽はプレー禁止となります。ハウス内は脱帽。
- 追 記
- 練習場は、午前6時00分よりオープンします。
  - レストランは、午前6時00分よりオープンします。
  - キャディバックは口径9.5インチ、重量13キロを超えないこと。  
※但し、会場クラブで制限がある場合、会場クラブの制限に従うこと。

指 定 練 習 日

2月22日（水）23日（木）24日（金）のうち何れか1日とする。指定練習日のスタート時間は前もって、愛知カンツリー倶楽部に申し込み予約すること。TEL052-701-1161  
なお、キャンセルする際は、会場の規定によりキャンセル料が掛かる場合がある。予約時に確認すること。  
また、練習ラウンドは1個の球でプレーすること。

競技委員長 鈴木文男